

巻 頭 言

紀要第6号発刊にあたって

看護学科紀要第6号を皆様にお届けいたします。本号は4編と原稿が少ないですが、教員の皆様の1年間の研究成果を報告する機会が継続できたことを嬉しく思います。

第6号が発刊できたということは、小学校に入学した児童が卒業を迎える年にあたり、一区切りの時期です。これまでの経過を辿りますと、学生の教育に関する研究、教員による地域で生活している方の支援、子育て支援などのさまざまな研究が行われてきました。

紀要とは「大学や研究所で発刊する、研究論文を収載した定期刊行物」です。研究を進め投稿することは、看護実践や教育の中での新たな発見や活用できるものを追究する機会と考えます。それと同時に看護者として自己を高める機会でもあります。

学生の教育の傍ら研究の時間を作るのは大変な状況ですが、学生の教育や看護の発展のために次号には多くの投稿があることを願っております。

紀要委員と査読を担当して頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

平成25年3月

埼玉医科大学保健医療学部看護学科

学科長 佐鹿 孝子